

がんプロセス系統講義 令和4年度実施日程

基礎 専門	必修 選択	対象年次	授業科目名	担当教員	開講日	曜日	開講時間	場所	オンデマンド 配信	講義タイトル	講義内容	備考	がん医療 研修会
専門	必修	1-2年次	血液内科学	志村 勇司 准教授	6月1日	水	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	あり	多発性骨髄腫に対する治療戦略	多発性骨髄腫に対する標準的化学療法、合併症、予後、最新治療について概説します。		○
専門	選択	1-4年次	消化器内科学	吉田 直久 講師	6月3日	金	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	あり	大腸癌に対する診察、検診、内視鏡診 療および抗がん剤治療	大腸癌に対する診察全般について最新の情報を交えて行います。		○
専門	選択	1-4年次	呼吸器外科学	井上 匡美 教授	6月15日	水	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	なし	胸部悪性腫瘍に対する外科治療の最 前線	本講義では肺悪性腫瘍や縦隔腫瘍に対する外科治療の現況について、ロボット手術を含む低侵襲外科 治療から拡大切除までを解説する。		○
その他		1-4年次	臨床統計 (※)	手良向 聡 教授	6月22日	水	16:10～17:40	Zoomによる オンライン講義	なし	医学研究における統計学の役割	医学研究において頻度流統計学(主に統計的仮説検定、P値、信頼区間)を正しく利用するための心得 について解説した上で、将来主流になるであろうベイズ流統計学の基本的考え方と可能性を解説する。	博士総合コース合同 「医学研究方法概論」	×
基礎	必修	1-2年次	人体病理学	小西 英一 病院教授 長峯 理子 助教	6月22日	水	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	なし	がん診察における細胞診の役割	がん予防、診断、治療における細胞診の果たす役割、今後の可能性について概説する。		○
その他		1-4年次	臨床統計 (※)	手良向 聡 教授	7月5日	火	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	なし	予後因子解析と臨床予測モデル構築	予後/リスク因子解析は観察研究等のデータから重要な情報を得る基本的手法の1つである。また、患 者をリスクグループに分類する臨床予測モデルは臨床に有用なツールとなり得る。本講義では、予後/ リスク因子解析および臨床予測モデル構築の方法論を基礎から解説する。	博士総合コース合同 「統合医学概論」	×
その他		1-4年次	オンコロジーエマーゼンシー	吉村 彰紘 特任助教	7月6日	水	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	なし	オンコロジーエマーゼンシー	早急な対応を講じなければ不可逆的な機能障害を起こし、致死的にもなりえるオンコロジーエマーゼ ンシーについて概説する。		×
専門	選択	1-4年次	消化器外科学	窪田 健 准教授	7月13日	水	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	あり	胃癌手術・最近のトピックス	開腹手術から腹腔鏡、そしてロボット支援手術が普及しつつある。それぞれの手術のメリット・デメリットを 胃癌手術の歴史的背景、エビデンスをもとにお話します。		○
専門	選択	1-4年次	呼吸器内科学	高山 浩一 教授	7月20日	水	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	あり	肺癌の分子標的治療	肺癌の分子標的治療薬の中で最も開発がすすむEGFRチロシンキナーゼ阻害剤を中心に、薬剤開発の歴 史と現在直面している課題について概説します。		○
専門	選択	1-4年次	小児科学	家原 知子 教授	7月27日	水	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	なし	小児・AYAがんの集学的治療と長期 フォローアップ	希少がんである小児・AYA世代のがんの治療とその治療後の問題点について言及する。		○
専門	必修	1-2年次	包括的緩和医療学	天谷 文昌 教授	9月5日	月	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	あり	疼痛治療学と緩和医療学	緩和医療・緩和ケアの概念・歴史、日本での緩和ケアの現状と課題について概説する。また、がん患者を 中心に全人的苦痛に対する緩和の実際を、特にがん性疼痛の緩和を中心に説明する。	博士総合コース合同 「統合医学概論」	×
専門	選択	1-4年次	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	平野 滋 教授	9月6日	火	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	あり	頭頸部癌の診断と最新の知見	頭頸部癌の診断手順、各臓器、ステージごとの治療方法、免疫療法や光免疫療法など最新の医療につ いて解説する。		○
基礎	選択	1-2年次	ゲノム医科学	田代 啓 教授	9月14日	水	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	あり	疾患のゲノム解析の方法	多因子疾患やがんのゲノム研究方法を解説する。がんゲノム医療の裏付けとなっているサイエンスを理 解する。	博士総合コース合同 「医学研究方法概論」	○
専門	選択	1-4年次	泌尿器外科学	浮村 理 教授 上田 崇 学内講師	10月3日	月	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	あり	難治性精巣腫瘍に対する集学的治療	精巣腫瘍の診断・治療		○
専門	選択	1-4年次	皮膚科学	浅井 純 講師	10月17日	月	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	あり	進行期皮膚癌に対する集学的治療	免疫チェックポイント阻害薬、分子標的薬治療を中心とした進行期皮膚癌に対する治療について概説す る。		○
基礎	必修	1-2年次	分子標的予防医学	武藤 倫弘 教授	10月19日	水	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	あり	がん予防臨床介入試験の立案とその実 際	がん化学予防剤の開発におけるABCを学び、将来自分でも立案できる素地を作る。		○
基礎	選択	1-2年次	分子生化学	奥田 司 教授	10月24日	月	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	あり	造血の転写制御と白血病の発生	本講義では転写制御の観点から造血発生をレビューするとともに、染色体転座によるゲノム遺伝子変異 を主眼として、造血器腫瘍発生メカニズムを概観する。		○
専門	選択	1-4年次	内分泌・乳腺外科学	阪口 晃一 講師	11月7日	月	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	あり	乳癌の薬物療法	乳癌の周術期・再発の各サブタイプごとの薬物療法の理論を歴史的な背景に基づいて解説します。		○
基礎	必修	1-2年次	病態分子薬理学	榎村 敦詩 教授	11月15日	火	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	あり	抗腫瘍薬の最近の動向	進歩および適応拡大の著しい抗腫瘍薬について、作用機序や特性に着目し紹介する。		○
専門	選択	1-4年次	女性生涯医科学	森 泰輔 教授	11月16日	水	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	なし	卵巣がん治療について(仮)	卵巣がんの診断と治療について解説する。		○
基礎	選択	1-2年次	免疫内科学	石川 剛 講師	11月21日	月	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	あり	がん免疫療法の臨床と課題	免疫チェックポイント阻害剤(ICP)について、臨床上注意すべき点や副作用管理およびICI以外の免疫療法 の開発状況についても解説する。		○
専門	選択	1-4年次	運動器機能再生外科学	寺内 竜 講師	11月28日	月	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	なし	骨・軟部肉腫治療のスタンダード	骨・軟部肉腫治療の基本的な知識をまとめて説明します。		○
専門	選択	1-4年次	脳神経機能再生外科学	橋本 直哉 教授	11月29日	火	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	なし	WHO脳腫瘍分類2021と標準治療	分子診断名を先駆けて取り入れたWHO脳腫瘍分類2016から2021への流れを概説し、代表的脳腫瘍の標 準治療を紹介する。		○
専門	必修	1-2年次	集学放射線診断治療学	鈴木 弦 准教授	12月5日	月	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	あり	放射線治療	放射線治療の役割について概説		○
基礎	選択	1-2年次	分子病態感染制御・検査医学	稲葉 亨 准教授	12月12日	月	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	あり	がんの診察と研究に必要なフローサイ トメトリー(FCM)の知識	がんの治療と研究に必要なマルチカラーFCMのminimal essenceについて講義する。		○

(※)「臨床統計」は、いずれかの講義に出席してください。